

フットサル選手としての自分に別れを告げる時が来ました。

2012 シーズン終了をもって現役を引退します。

フットサルの世界に飛び込んで15年。フットサルシューズも、リーグも、何もない時代からこんなにも多くの人に愛されるスポーツになるまで、共に歩み、成長する事が出来ました。

数えきれない程の素晴らしい思い出、共にフットサルの発展の為に戦った仲間達、何度も味わった悔しい想い、全ての経験が自分の財産となり、フットサル選手としてだけでなく、一人の人間として一回りも二回りも大きくさせてくれました。

リーグも無かった頃の1番のモチベーションは日本代表でプレーをするという事でした。

代表選手として海外に行くたびに世界との差に愕然とし、それと同時にワールドカップという4年に1度の最高の舞台で結果を出す事が大きな目標となりました。

昨年の2012年。日本代表は初めてワールドカップベスト16に進出しました。大会終了後12年間戦い続けた日本代表から引退する事を決めました。

それからは日本のフットサルの未来を考える自分が居ました。そこから今回の決断に至るまで悩む日々もありましたが、選手生活においてやり残した事はありません。

ここまで沢山の皆さんに支えられてきました。自分一人ではここまでたどり着けなかったし、皆さんの応援があったからこそ素晴らしいフットサル人生を過ごす事が出来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

今後も僕のフットサル人生は続きます。これからは自分が持っている全ての経験や財産を、日本のフットサルの未来に還元していきたいと思っています。今後の活動につきましてはまた改めて皆様にご報告する機会を作りたいと思います。

これからの木暮賢一郎も応援して頂けたら嬉しいです。

また残りのシーズンも名古屋オーシャンズの一員としてプレーオフ優勝とプーマカップ優勝目指して頑張ります。最後まで皆さんにピッチで戦う姿を見せたいと思っていますので応援よろしくお願いします。

15年間応援し、支えてくれた全ての方々に感謝いたします。

ありがとうございました。

2013年1月11日
木暮賢一郎